

# 調光器取扱説明書

弊社の調光器（以下に表す機種）は、米国 Cooper 社製の調光器を、日本の仕様に合わせて改造したものです。

そのため、製造時点の Cooper 社の定めました定格と改造後の定格とは異なっております。したがって、外箱・英文・仏文等で記載された説明書、及びアルミニウム板に刻印された定格ではなく、必ず本体ラベルに表示された定格内でご使用ください。

**定格電圧：100 V 定格容量：400 W (VA) 周波数：50/60Hz (参考：改造前の仕様 120V 60Hz 600W)**

屋内配線に接続し壁面等に取り付けて使用するものですので、取り付け工事は、必ず電気工事士の資格を持った方をお願いしてください。

## ご使用されるお客様へのご注意

### ■ 白熱電球専用です。

蛍光灯（電球型蛍光灯を含む）・発光ダイオード（LED）・水銀灯・ハロゲンランプ・トランス使用の器具等に使用された場合、調光器及び照明器具が故障・破損・異常発熱の原因となることもあります。次のような状態のときは、直ちに調光器のノブを下げ、オフの状態にしてランプを消してください。

(1) ランプがポカポカと不安定になる。(2) 調整ノブを動かしても、明るく点灯したまま。

### ■ ジージーという音が鳴りますが「良品」です。

ラジオやステレオなどの音響装置に雑音障害を及ぼす電波雑音防止のために、PSE（電気用品安全法）基準の銅コイルを入れています。（すなわち海外製品を日本仕様にしてあります。）電流が流れると、そのコイルの鉄芯が伸縮します。その時の音です。

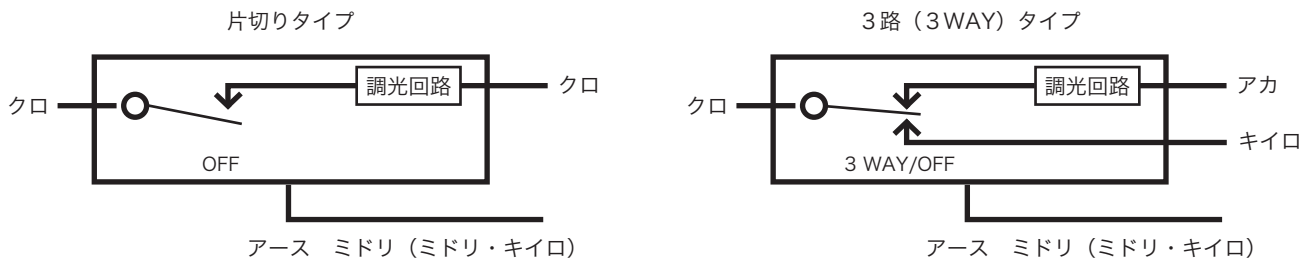
## 取り付け工事をされる電気工事士の方へのご注意 - 次のような様な所、及び取り付け方はなさらないようにお願いします -

- (1) 高温（30℃）以上になるところ・暖房器具の近く・直射日光の影響を受けるところ・熱の出る配管のそばなど。
- (2) 冷却を妨げられるところ・断熱材が使用されているところ・密閉型のスイッチボックス内・極端に放熱を妨げる全面カバーの取り付け。
- (3) 調光器を2つ以上接近して取り付けないでください。（裏面の図をご参照ください）
- (4) 汚れ・ほこり・水の影響を受けるところ。
- (5) 取り付け作業により生じるゴミ・切粉・塗装などが、調光器の中に入らないようにして下さい。  
調光器のカバーには、冷却のため通風口が設けてあります。通風口は、塞がらないように取り付けてください。  
異物の侵入を防ぐために、通風口を作業中テープ等で塞ぐ時は、取り付け後必ず取り除いてください。
- (6) 本体の奥行幅があるため、一般的な埋め込みBOXは対応しておりません。はさみ金具を使用してください。また、調光器を含む2連以上のプレートを使用される場合は、それらすべての器具をはさみ金具で取り付けをお願い致します。

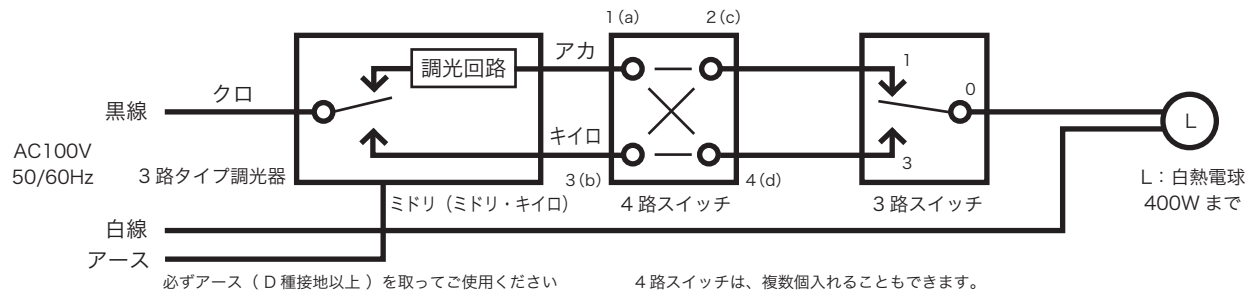
## 工事完了時のお願い

カバーを取り付けた後、カバーの表面に添付されているシール「白熱灯専用 400W まで」の貼付けをお願いします。（シールがない場合は、お手数ですがテプラ等で同様の表示をお願いします。）

■ 調光器の回路構成、リード線の色分け、3路（3WAY）タイプの接続例

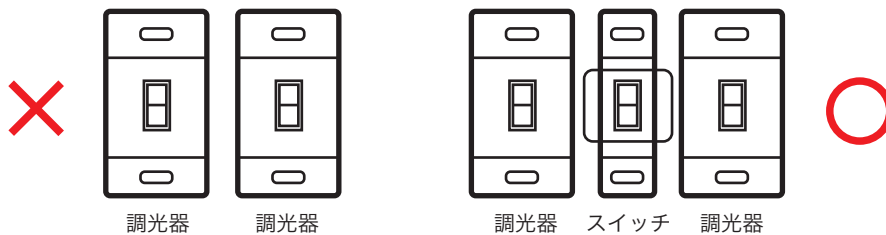


■ 3路（3WAY）タイプ調光器の結線及び使用例



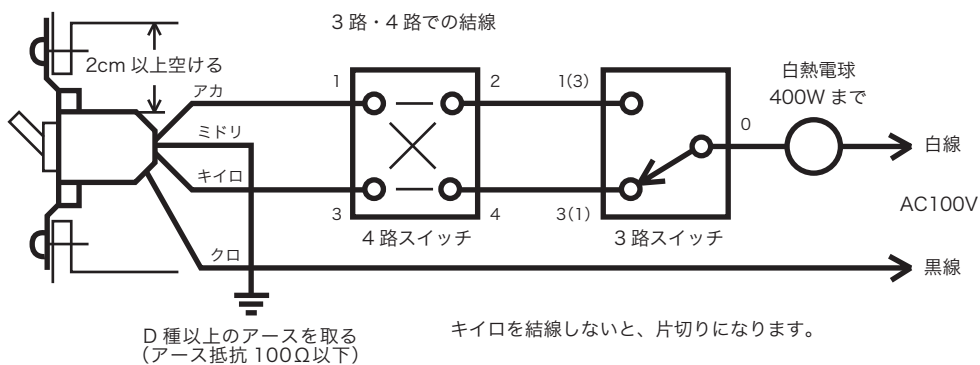
3路（3WAY）タイプの機種：CP6443R, CPTI 061R-W, CPTI 061R-L（ホタルスイッチタイプ）  
片切りタイプの機種：CP6441R

■ 調光器配置のご注意 ～調光器は発熱しますので、接近して取り付けしないで下さい～



- ※1）調光器を並べて取り付ける場合、調光器の幅以上の間隔を空けてください。
- ※2）並べての設置は、電波障害が生じ調光の不具合が起こります。  
また電波障害を防ぐためのコイルが高熱となります。並べての設置は避けてください。
- ※3）調光器と調光器の間に、スイッチを取り付けることはできます。

■ 取り付け時の隙間、アース配線、3路、4路での接続



※使用できるランプは白熱球のみです ハロゲンランプ・蛍光灯（電球型を含む）・LEDランプ、水銀灯・トランスを使用した白熱電球器具などには使用できません。